

このコーナーは市内のいろいろな出来事を紹介するコーナーです。皆さんの身近な出来事をお知らせください。

◆連絡先
安芸高田市 政策企画課
☎ 42-5627
〒731-0592
安芸高田市吉田町吉田791番地



排泄ケアが暮らしを変える 在宅介護応援セミナー開催

6月10日(金)にたかみや人権会館、11日(土)に甲田人権会館、7月5日(火)に八千代人権福祉センターの主催により、同一内容の講演会が開催されました。

京都のむつき庵代表浜田きよ子さんより、排泄のメカニズムの講話や、事例に基づく排泄ケアの仕方、用具の選定の的確なアドバイスがありました。また、排泄の失敗には原因があり、それは何かを探りながら対策を考えることが必要で、参加者が実際排泄用具(おむつ)を装着してみることで、その人に合ったその人らしい「排泄ケア」の大事な視点を学ぶことができました。



ジビエを美味しく食べよう 第5回燻製教室

6月25日(土)、市野生鳥獣食肉処理加工施設を会場に、ジビエを使った燻製教室が開催されました。

この教室は、市地域振興事業団が、鳥獣被害対策と食文化の振興を目的に、年1回開催するものです。

毎回好評でキャンセル待ちもでる教室には、市内外から定員を超える24名が参加されました。

指導者から燻製づくりについて、手法とポイントの説明を受けた後、手作りの燻製器を使用して燻製の実演もありました。

参加者は皆、シカといのししの燻製を食べ比べながら、実践意欲を高めることができました。



感謝！ボランティアで学校・保育園を修繕 県建設労働組合 住宅デー

6月26日(日)、広島県建設労働組合第11地域連合三次甲田地区の皆さんにより、かわね保育園・くるはら保育園・ふなさ保育園の補修ボランティア作業が行われました。また、同三次高田地区の皆さん(写真右下丸囲)により、向原小学校の補修ボランティア作業が行われました。

毎年、この時期に地域貢献を目的に実施されるものです。

柵の塗装、引き戸調整、仕切り板の設置、屋根の清掃等、施設の様々なところを修理・リニューアルされ、子供達が過ごす園舎・校舎がより過ごしやすいになりました。



強豪同士の熱き戦いに拍手喝采 第13回安芸高田市ハンドボールカップ

6月11日(土)・12日(日)に、湧永満之記念体育館と向原高校体育館において、第13回安芸高田市ハンドボールカップが開催されました。

本大会には中四国地方及び大阪府から、中学校男女ハンドボール部、合わせて10チームの強豪が揃いました。地元である甲田中学校は、これら強豪と熱戦を繰り広げ、男子3位・女子4位の成績をおさめました。

会場には多くの観客が熱い応援を送り、迫力ある試合に健闘をたたえる拍手が送られました。



心身ともに健康倍増！ 健康フェスタ2016開催

6月12日(日)、クルスタルアージュにおいて、市民参画による「健康フェスタ2016」が開催されました。

「予防・早期発見・重症化予防」そして「断酒のかがり火を地域へ！」をテーマに、いい歯の表彰、各コーナでの催しや講演会が行われ、心身ともに健康を考える1日となりました。各種測定や相談、軽食コーナーもあり、大いに賑わう中、いい歯の表彰では、個人33名・家族3組が受賞され、表彰状と記念品が授与されました。

また、今回、広島県断酒(安芸高田)大会と同開催となり、呉みどりヶ丘病院長の長尾早江子さんによる講演があり、アルコール依存症について考える貴重な機会となりました。



スポーツを通じたコミュニティづくり 第13回安芸高田市障害者ふれあいスポーツ交流会

6月19日(日)、吉田運動公園アリーナを会場に、市内の障害福祉サービス事業所等の利用者を中心に、家族や支援者、運営スタッフ、総勢約300名によるスポーツ交流会が開催されました。

今年で、13回を数える大会は、年々参加者も増え、交流の輪が広がっています。運営には、関係団体に加え、地元の吉田高校生徒20名が支援スタッフとして参加されました。

昼休憩の時間には、軽スポーツの紹介もあり、ユニカールやボッチャといった新しい軽スポーツにチャレンジしました。

各種目とも、勝敗はさておき、みんなが楽しんで交流する1日となりました。



神楽の里を走り抜ける！ ツールドひろしま安芸高田2016

6月19日(日)、東は埼玉県、西は鹿児島県と、遠方から参加者約270名が110kmコースと60kmコースの2つに分かれ自転車で走り抜けました。中でも最年少8歳で110km、82歳の方が60kmを完走されたのは驚きでした。途中、疲れた参加者の憩いの場として、各町には振興会や商工会、地元の有志など多くの方々の協力のもと、休憩所が開設され、熱いイベントは無事閉幕となりました。